

## 多職種のための講習会

## 地域包括ケアシステムと住み慣れた地域で老いる

## 【開催の趣旨】

今後、人口の少子・高齢化はさらに進展し、限られた地域資源を効果的・効率的に活用することが一層求められています。大部分の高齢者は、住み慣れた地域でくらすことを求めています。それを支える体制が不十分であるのが現状です。

今回の研修会では、地域包括ケアシステムの理念に基づき、高齢者が住み慣れた地域で親しい人々に囲まれながら「地域で老いる」ためには、どのようなネットワークやサポート体制が必要であるかを一緒に考えていきたいと思えます。そのために、研究者による地域に密着した調査結果の国際比較も交えた報告に加えて、「地域包括ケアシステム」構築のための実践をしている医師・看護師・ケアマネジャーなどの方々との意見を共有しながら住みやすい地域社会を作るために努力したいと考えております。

どなたでもご参加が可能ですので、皆様お誘いあわせの上、ぜひご来場くださいますようお願い申し上げます。

日時：平成28年 9月 24日（土） 14:00~16:55  
(受付開始 13:30~)

会場：吉野作造記念館（大崎市古川福沼1-2-3）

## プログラム

開会挨拶（14:00~14:05）

金貞任（東京福祉大学）

第1部（14:05~15:20）

「地域の調査結果からの提言」

- 1 地域での看取りと介護サポート・ネットワーク
- 2 介護サービスの利用と介護サポート・ネットワーク
- 3 医療サービスの利用と経済状態
- 4 家族介護者の就労と介護サポート・ネットワーク
- 5 多職種ネットワークが地域に果たす役割

金貞任（東京福祉大学）  
小島克久  
(国立社会保障・人口問題研究所)  
佐々木貴雄（東京福祉大学）  
村尾祐美子（東洋大学）  
岡田稔（東京福祉大学）

休憩（15:20~15:35）

第2部（15:35~16:55）

「地域の実践者の立場からの提言」

- 1 高齢者が地域でくらすための医療
- 2 医療的ケアが必要な高齢者が地域でくらす
- 3 地域で老いるためのケアマネジメント
- 4 医師として試みた親の看取りケア

医師 富樫 孝（富樫クリニック院長）  
訪問看護師 深沼 榮子  
(大崎訪問看護ステーション所長)  
介護支援専門員 大友 千枝  
(ケアプランほなみ管理者)  
植地正文（東京福祉大学）

質疑応答（16:35~16:55）

## 参加お申込・お問い合わせ（参加費無料）

下記の必要事項をご明記の上、TEL&FAX、またはメールにてお申し込みください。  
東京福祉大学 社会福祉学部 佐々木 貴雄 研究室

お申込および  
お問い合わせ先

**TEL&FAX:0270-20-3730**  
**[t-sasaki@ed.tokyo-fukushi.ac.jp](mailto:t-sasaki@ed.tokyo-fukushi.ac.jp)**

**申込締切 2016年9月20日（火）**

## 会場へのアクセス



**参加申込書:東京福祉大学 社会福祉学部 佐々木貴雄研究室**  
**FAX: 0270-20-3730**  
**[t-sasaki@ed.tokyo-fukushi.ac.jp](mailto:t-sasaki@ed.tokyo-fukushi.ac.jp)**

お申込 1	フリガナ <氏名>	<所属・ 勤務先>	<職種>
	<連絡先>	Tel :        -        -        e-mail :	
お申込 2	フリガナ <氏名>	<所属・ 勤務先>	<職種>
	<連絡先>	Tel :        -        -        e-mail :	
お申込 3	フリガナ <氏名>	<所属・ 勤務先>	<職種>
	<連絡先>	Tel :        -        -        e-mail :	

※お預かりする個人情報は、この講習会の開催、連絡のみに使用いたします。